冬期野菜の安定はかる
「出荷安全モデル事業」

例年、冬期間は新鮮な野菜が不足し価格も高騰しがちなことから、市では、これに対処し「冬季生鮮野菜出荷安定モデル事業」を、今冬から実施することになりました。

この事業は、十二月から二月までの間、地場産の野菜を安定した価格で市民に届けるとともに、まとまった野菜を計画的に生産・出荷できる産地を育成しようと、一石二鳥をねらったものです。

対象野菜はダイコン、キャベツ、シュンギク、トウナの四品目です。

産地としては、すでに対象品目の野菜を生産・出荷しているビニールハウスなどの施設園芸地帯の坂井輪、大形、赤塚、石山、鳥屋野の五つの地区が予定されています。

これらの五地区では、農協を中心に生産・出荷組合をつくり、新潟市中央卸売市場に出荷することになります。

その結果、価格安定につながると見込まれる同市場入荷期待量の二〇%を出荷目標として進められ大いに期待されます。

冬期野菜栽培の農家の意欲を高め、出荷量を確保するために、市場への売上額の一〇%を奨励金として、市から交付されます。

市では、この事業予算として百八十五万円を計上しています。

現在、市農林課で各候補産地と具体的な計画を煮詰めています。

市推奨の木九千本
農家に生産委託

新潟市は、ことし七月に国の都市緑化モデル都市に指定され、ことし約九十万円の予算で、生産農家に樹木の生産を委託することになりました。

生産委託した樹木は、新潟市推奨の木である松、ネム、ツツジ、カエデ、サザンカを中心に九千本です。

国の都市緑化対策事業は、新潟市をはじめ六都市がモデル都市に指定し、四十九年には二千七百万円、五十年には三千五百万円の予算で行われます。

同モデル都市事業は、緑の現況調査、緑のマスタープラン、都市緑化実施計画の策定、樹木生産委託調査などを進めてゆくことになります。

ごみ・し尿収集

11月23日（勤労感謝の日）は休ませていただきます。

"市長に手紙"から

歩道上に自転車道を設けるのは疑問？

〈問い〉 歩道上に自転車道を設けることは疑問だと思います。

自動車交通の激しい昨今、せめて歩道上くらいは気兼ねなしに歩かせてください。

私の家でも自転車を愛好していますが、心ない人の自転車にひっかけられそうになる人を見つけるにつけ、歩道上の通行はあくまで歩行者最優先にしていただきたいと思います。

（花町 K）

〈答え〉 歩道上の一部を「自転車道」にすることは、確かに歩行者にとって迷惑なことかも知れません。

しかし、①歩行者は、自動車の危険にさらされて車道を通行している自転車利用者の安全を確保するためのやむをえない措置という理解が必要と思いますし、②自転車利用者は、歩行者に迷惑のかからないようじゅうぶん注意して歩行するよう心がける―という相互の理解と協力が必要と思います。

また、自転車の安全指導については、積極的に実施してゆく計画ですし、当面、「にいがた市報」を通じて、全市民にその旨PRしたいと考えておりますので、ご了承ください。

なお、柾谷小路のことについて、管理者である新潟国道工事事務所に照会しましたところ、次の回答が得られましたのでお伝えします。

歩道上に自転車を通すことにつきましては、賛否両論あります。しかし、自転車を一般車両と同じ車道を通行させ、万一事故が発生した際は、非常に大きな事故となります。

そこで、歩道上に歩行者、自転車道と出来るだけ通行帯を区分して、各々の安全を図り、通行出来るようにしたものです。

自転車はあくまでも歩行者の安全を確認して通行してもらうことになっています。

市民企画の文化祭
11月22日～24日、中央公民館で
ご家族づれでどうぞ！

中央公民館文化祭が、十一月二十二日から二十四日までの三日間、中央公民館を会場にはなばなしく開かれます。

これは、ことし初めて行われるもので、公民館利用団体や公民館活動として開かれている各種教室の受講生の皆さんが学習成果の発表とあわせ、お互の親睦、相互理解を深める機会として、自分たちの手で企画したものです。

市内には、多くの文化団体やサークルがありながらその活動の発表の場が少なかったことから、公民館を利用している五十五のグループが中心となり、展示・発表・交歓の各部門を設け中央公民館全館を会場にその幕をあけることになったわけです。

市民の皆さん多数のご来場をお待ちしています。

第1回 中央公民館文化祭

種目		日時	会場	参加団体	（内容）
交歓部門	お茶会	22日 9:30～15:30	2階 第1集会室(和室)	成人学校茶道教室	◎五月末から15回の教室でおけいこしただけで、本来なら人前でお茶をたてるのはまだ無理ともいえる程技術未熟です。でも私たちはお客様に心をこめてお茶をさしあげます。お茶席は初めてといわれるあなた、どうぞお気軽にお出かけください。（会員券 100円）
	チャリティバザー	23日 9:30～15:30	3階 第1講座室	新潟市婦人グループ協議会	◎手作りの作品が中心です。エプロン・皮染小物・アクセサリー・編物・アップルパイ・クッキー・キャラメルなど約30種類、心をこめて、時間をかけて作りあげたものばかりです。紙人形・木目込人形の指導即売もおこないます。お早めにお出かけください。益金は身心障害児（者）対策の一助に寄付いたします。
	社交ダンス大会	23日 18:00～20:30	5階 ホール	勤労青年学校社交ダンス教室	◎私達は生涯さまざまな出合いを経験します。それは後になりきっと良い思い出になるでしょう。でも出合いのチャンスを逃がしたら……。踊れる人はもちろん、踊れない人もぜひ参加ください。阿部 進とアロハエコーズでみなさん楽しく踊りましょう。当日は社交ダンスの踊り方講習会も計画しております。（会員券 100円）
展示部門	日本画 洋画 版画 工芸 彫塑 写真 デザイン 書道 短歌・俳句 生花 学習パネル	22日・23日 9:00～19:00 24日 9:00～16:00	4階 第3・4・5・6講座室	群青会・木曜会(日本画)、一美会・グループ晳・新潟美術教室・美好会・木陽会(洋画)、さわらび会・木の会(版画)、七宝の会(七宝工芸)、ちよ紙会(和紙人形)、押花美術教室(押花美術)、彫塑クラブ(彫塑)、ボケの会(写真)、勤労青年学校デザイン科・デザイングループ(デザイン)、玄月会・八花会・八陽会(書道)、新潟川柳文芸会(川柳)、新潟馬酔木会(俳句)、東青年学級（生花)、国語友の会・自閉症児親の会・女性史クラブ・読書グループ"一葉"(学習パネル)	
発表部門	邦楽演奏会	23日 13:30～17:00	5階 ホール	尺八入門会(尺八)、湧声会・柳花会・柳糸会(謡曲)、民謡クラブ(民謡)、千鳥の会(琴)、宝舟会(吟詠)、曽野木青年学級(タルバヤシ)	
	洋楽演奏会	24日 10:30～12:30 13:30～15:30	5階 ホール	阿賀ギタークラブ・大形ギタークラブ・ギターアンサンブル・南ギタークラブ・山の下ギタークラブ(ギター)、リコーダー教室・ホームリコーダーコンソート(リコーダー)、アカシヤコーラス・コーラス教室（A）・砂山コーラス・新潟コールエコー・新潟混声合唱団・浜浦サークル(コーラス)、バイオリン教室・新潟交響楽団(室内楽)	
	学習発表	23・24日 13:00～13:30	5階 ホール	「健康と寿命は心と体の調和」「私の体験」――創健クラブ―― 「すまいの工夫」――新潟友の会――	

児童の交通安全に
南ライオンズクラブ マジックシートを寄贈

市では、園児、小学生の交通安全対策の、いっかんとして、通園通学路に標識用マジック・シートと、カラーによる路面標示を進めておりますが、このほど新潟南ライオンズ、クラブから「児童の交通安全に役立てください」と標識用マジック・シート80枚を市へ寄贈されました。

市では、この善意な行為に感謝しながら、さらに90枚を追加して、秋の全国交通安全運動期間中、モデル校に指定された豊照小、礎小、新通小、三か校の通学路電柱に取りつけを完了し交通安全の一助に役立てています。

また、すでに新潟相互銀行県庁前支店および附属小学校PTAからも同じく寄贈を受けており、鏡渕小・白山小・附属小の各通学路の電柱に、それぞれ取りつけをおこなっております。

市では、今後も市内の通園通学路にたいし計画的に、マジック・シートを施工していく方針をたてております。

〈礎小学校、通学路に取りつけた標識用マジックシート〉

働く青少年の生活体験文を募集
「若い芽」に掲載

新潟市では、市内に働く青少年の生活体験文を募集しています。若人は、ふるってご応募ください。

▼資格 市内に働く満二十四歳以下の青少年で男女を問いません。

▼生活体験文の内容 主として次のような内容の体験文で、題名は自由です。

①仕事を通じて感じたこと②職場でのよろこび、または、不平不満③離転職の体験から④私の生きがい、将来への希望⑤故郷を離れて働く生活

▼注意 ①応募者は一人一編とし、未発表作品に限ります。ただし、応募原稿は、お返ししません②応募作品には、住所・氏名・生年月日・事業所名・職種を、必ず記入してください③原稿は、四百字詰原稿用紙で十枚以内

▼応募 十一月三十日までに、市労政課職業係（〒九五一、西堀通六）へ、ご応募ください。

交通安全バッチ
胸にシンボルマークを！

市では、市民の皆さんから交通安全バッチを胸につけていただき、交通安全の認識を高めてもらおうと、バッチの購入を呼びかけています。

この交通安全バッチは、市内から悲惨な事故をなくそうと交通安全シンボルマークを公募し、昭和四十六年十一月に作成して以来、市民の皆さんからご協力をいただいているものです。また、交通遺児を激励するための基金となり、ご好評を得て、今までに四万五千個をご購入いただいています。

このほど、さらに多くの市民の方々から胸につけていただき、交通安全の認識を新たにしていただこうと、再度呼びかけているものです。

この趣旨をご理解のうえ、皆さんのご協力をお願いします。

なお、交通安全バッチは一個百円で、市役所総務部交通課へお申し込みください。

教育相談
～総合教育センターで～

規則的な生活になじまない、学習が手につかない、人前に出たがらない、口をきかない、そのほかいろいろなくせとかしつけなどについて、何か気がかりのことがありましたら総合教育センターの教育相談室においでになり、話し合ってみませんか。

場所 市立総合教育センター（川端町1－1 白山小学校裏）
申込 電話で受け付けます（予約制）
電話 市役所 内線553、554の教育相談係

手話協力員による
職業相談日
～ろうあ者のご利用を～

日 時 毎月第2・4金曜日
午後1時～同4時
場 所 新潟公共職業安定所
（万代3 ☎44－0131番）

就職をご希望の方、現在の職場に悩みをお持ちの方は、お気軽にご利用ください。

お済みでしょうか
市県民税第3期分

納期限は10月31日でした。さる11月1日から延滞金が計算されます。

未納の方には、11月20日に督促状が発送されます。（軽自動車税9月随時分同時発送）従って、11月20日から督促手数料20円が加算されます。忘れておられた方は早くお納めください。

また、督促状や催告書を持って、かなり遠い地域から本庁まで、わざわざおいでになる方がおられますが、長期の滞納または納税相談、滞納処分を受けたもの以外は、もよりの銀行、農協、市の地区事務所、連絡所でも納められます。

納税通知書を持参のうえ、ぜひご利用ください。

郷土資料館特別展

〈現代新潟風景画展〉

新潟市在住画家30名による現在の新潟市の風景を描いた作品を展示しています。

〈地図で見る新潟の変遷〉

古地図から現在の航空地図まで、約40点を展示しています。

資料提供者は次のとおりです。
◎新潟大学教育学部地理学教室
◎海上保安本部水路部
◎新潟県立図書館

■展示期間
11月5日～12月21日までの間